

◆審議した議案等の結果と各会派の賛否

(○:賛成、×:反対)

Table with columns: 議案名等, 概要, 自民13人, 公明6人, 共産4人, 民進3人, 維新2人, 無(50音順) 1人1人1人1人1人, 議決結果. Rows include 区長提出議案等 (e.g., 人権擁護委員候補者の推薦について) and 議員提出議案 (e.g., 東京都受動喫煙防止条例についての意見書).

会派略称 自民=自由民主党目黒区議団 公明=公明党目黒区議団 共産=日本共産党目黒区議団 民進=民進党目黒区議団 維新=日本維新の会目黒区議団 無=無会派
★各会派の構成議員については、2面及び3面をご覧ください。

◆継続審査とした陳情

- 受動喫煙防止条例の早期制定に関する陳情
●東京都目黒区における、バランスのとれた受動喫煙防止対策を求める陳情
●目黒区における受動喫煙防止に関する陳情
●「全国森林環境税の創設に関する意見書採択」に関する陳情について
●「ケースワーカーによる生活保護者の預金通帳・印章不正持出し使用」への対応と再発防止及び内部牽制・監査業務の在り方に関する陳情
●「資源回収報奨金給付額削減」に関する陳情
●鷹番小学校の改築・改修に関する陳情
●鷹番学童保育クラブに関する陳情

東京都受動喫煙防止条例についての意見書

東京都では、受動喫煙防止に関する条例化について、2018年第1回定例会にて検討される予定と認識しています。2020年オリンピック・パラリンピック開催都市として、東京都が受動喫煙防止対策を推進されることについては、我が区議会も同大会の成功、健康増進に鑑み、大いに賛同するものです。

現在、厚生労働省において受動喫煙防止対策強化のための健康増進法改正法案がまとめられようとしております。都は全国統一的な法律での規制を働きかける必要があるという立場で、2015年下期から各種調整をされてきたと認識しております。

よって、目黒区議会は東京都の今後の取り組みに対し、下記の事項を強く要望します。

記

- 1 東京都は目黒区と十分協議すること。
2 都が実施してきたこれまでの諸対策(分煙補助事業・店頭表示等)との整合性やそれら諸対策を踏まえ着実に実行してきた各種団体や都民等の意見も十分踏まえ慎重な検討を行うこと。
3 受動喫煙防止条例(案)については、国の動向を踏まえ、より実効性の高い案となるように、慎重に検討を行うこと。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成29年12月6日

東京都知事 あて

目黒区議会議長 佐藤 昇

区議会ホームページをご覧ください

目黒区議会では、「目黒区議会ホームページ」の中で、区議会の仕組み、傍聴や陳情の方法、議員名簿などを掲載しています。

また、区議会ホームページの更新情報をいち早くお知らせするために、「めぐろ区議会メルマガ」を配信しています。

「めぐろ区議会メルマガ」は、目黒区議会ホームページから登録できますので、ご利用ください。

目黒区議会

検索

からご覧ください。

<問い合わせ> 区議会事務局広報係 ☎ 03-5722-9415